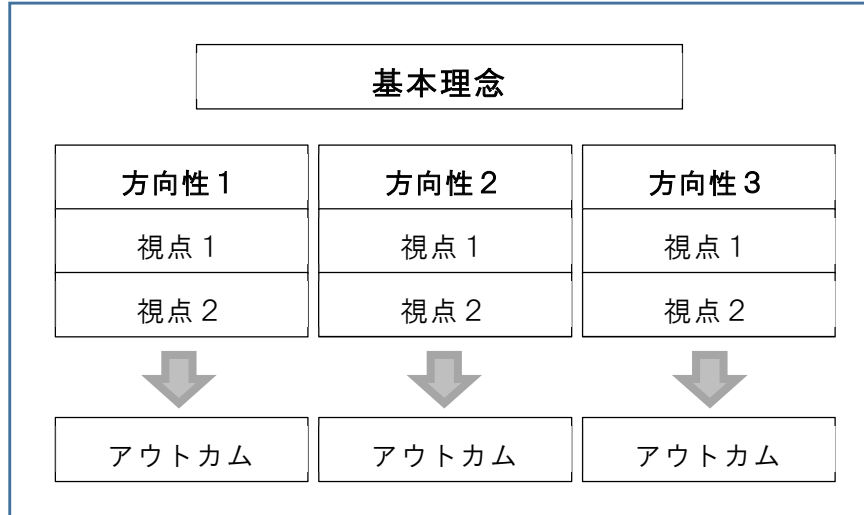


次期地域福祉計画の策定について

■次期計画の構成イメージ

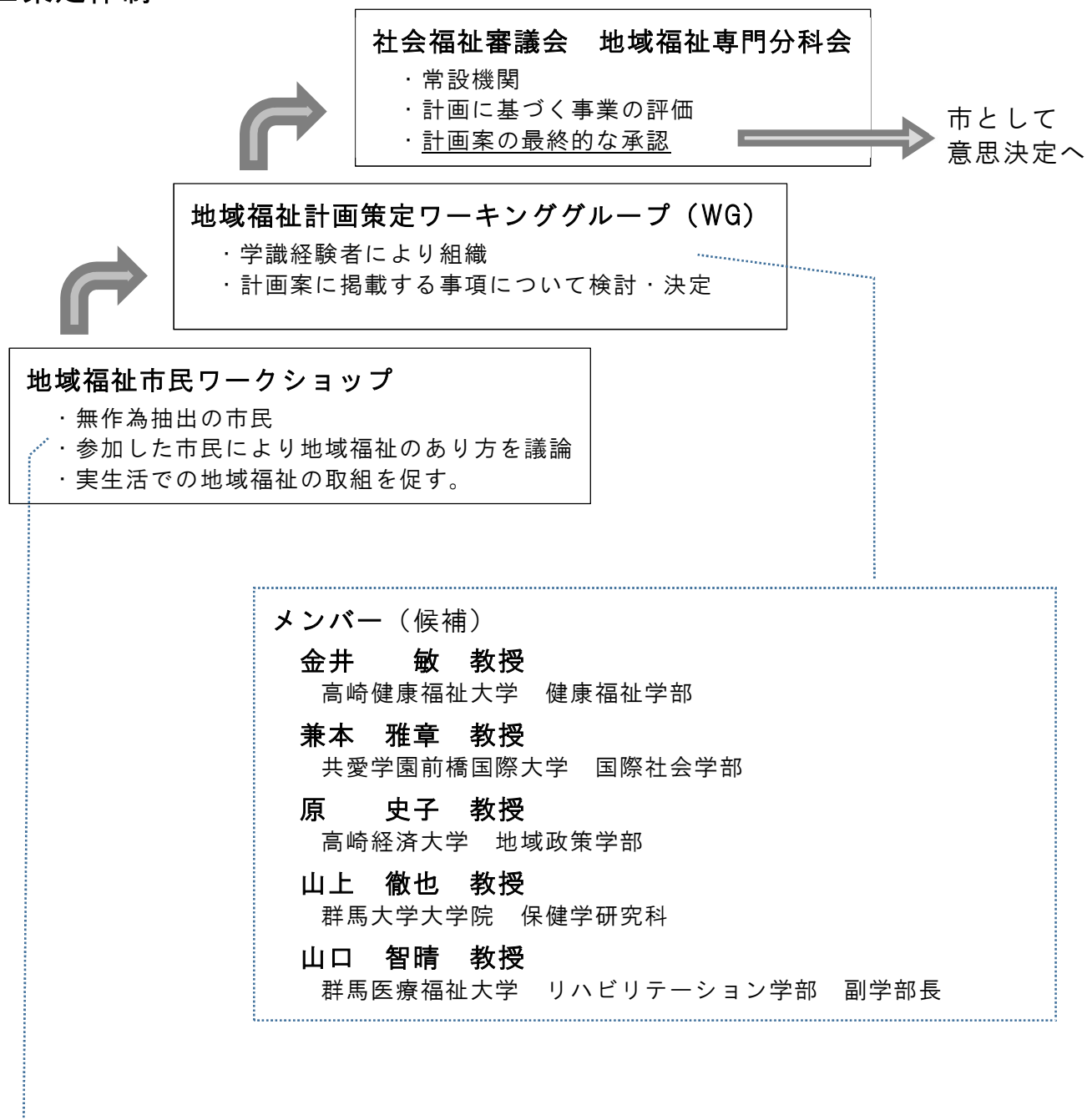


《参考》神戸市事例「“こうべ”の市民福祉総合計画2025」

基本理念：誰もが安心して自分らしく暮らせる市民福祉の実現
～みんなでデザインする福祉の輪～

	方向性 1 みんなが参加、行動できる 人づくり	方向性 2 安心を保障できる 仕組みづくり	方向性 3 人と人がつながり支え合う 環境づくり
視点 1	参加しやすい地域づくり	各分野施策を横断する包括的な支援体制の整備	地域活動主体の連携を強化する取組み
視点 2	参加の継続と定着を促進（活動の支援）	その人らしい暮らしの実現への取組	地域共生社会の実現（啓発）
アウトカム	（量的指標） ・各事業の参加者や利用者の人数や活動団体数の増加 （質的指標） ・事業を通じて参加者や利用者の市民福祉が向上する。 ⇒利用者アンケートやヒアリング等により検証	（量的指標） 制度や窓口の認知度上昇 （質的指標） ・サービスの受け手となる市民が、支援を受けたことにより、孤独感、不安感が減少する。 ・これまで孤立していた市民が相談窓口につながり、適切なサービス利用につながる。 ⇒ネットワークや相談員等からのヒアリング、事例提出等により検証	（量的指標） 各事業の参加者や利用者の人数、活動団体数の増加 （質的指標） ・事業を通じて参加者や利用者の市民福祉が向上する。 ⇒利用者アンケートやヒアリング等により検証

■策定体制



《参考》「自分ごと化会議」

目的

- ・ 身近な問題を政治・行政任せにせず、住民自らが自分ごととして市の状況を知り意見を出し合う。
- ・ 行政の取組について具体的に考え課題解決を目指す。

基本的な考え方

- (1) 参加する住民の選び方が無作為抽出
- (2) 地域の課題について生活から見える現象をもとに住民間で議論
- (3) 「個人でできること」「地域でできること」から考える

■スケジュール

	審議会 専門分科会	WG	市民ワーク ショップ	内容・関係の取組
2024 1月	キックオフ			・前橋市地域福祉計画進捗評価 ・計画策定の方向性について ・計画の方針やWGの設置について
2月				
3月				
4月				
5月		第1回		・WGの内容、進め方、次期計画策定 に向けて ・関連施策説明（生活困窮/高齢/障 害/子ども）
6月	第1回		第1回	【審議会】 ・基本理念、施策の方向性意見聴取 【ワークショップ】 ・日常感じる課題などを共有
7月			第2回	・地域福祉の観点で、自分が「どう ありたい」「何ができる」を議論
8月			第3回	・前回の議論の掘り下げ
9月		第2回	第4回	【ワークショップ】 ・提言とりまとめ 【WG】 ・基本理念、施策の方向性意見出し
10月				
11月		第3回		・計画素案とりまとめ
12月	第2回			・WG進捗報告、意見聴取 ・計画素案報告、審議
2025 1月				・市民意見募集（パブリックコメン ト）実施
2月	第3回			・市民意見募集（パブリックコメン ト）実施結果
3月				・計画策定